

平成30年1月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H30年1月 数量 (トン)	H30年1月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	野菜	大根	神奈川県産・千葉県産中心の入荷でした。天候不順及び低温の影響により、入荷は減少し、単価高で推移しました。	634	197	84%	232%
2		はくさい	台風の影響が続き、入荷は減少し、単価高で推移しました。	507	166	82%	161%
3		きゅうり	宮崎県産・群馬県産・千葉県産中心の入荷でした。降雪や低温の影響により生育が遅れ、入荷は減少し、単価高で推移しました。	231	482	87%	120%
4		ほうれん草	群馬県産・茨城県産中心の入荷でした。降雪や低温の影響により、入荷は減少し、単価高で推移しました。	84	816	84%	181%
5		馬鈴薯	長崎県産は天候不順の影響により、入荷が少なく、北海道産は秋季の天候不順及び日照不足の影響により、小玉傾向となり、単価安で推移しました。	322	121	125%	59%
6	果実	みかん	天候不順の影響により、主力となる静岡県産の入荷が大幅に減少し、単価高で推移しました。	446	392	73%	150%
7		ふじ	天候不順の影響により、小玉果傾向となり、単価安で推移しました。	237	293	98%	94%
8		いちご	寒波の影響により、入荷は減少しました。	141	1,610	89%	106%